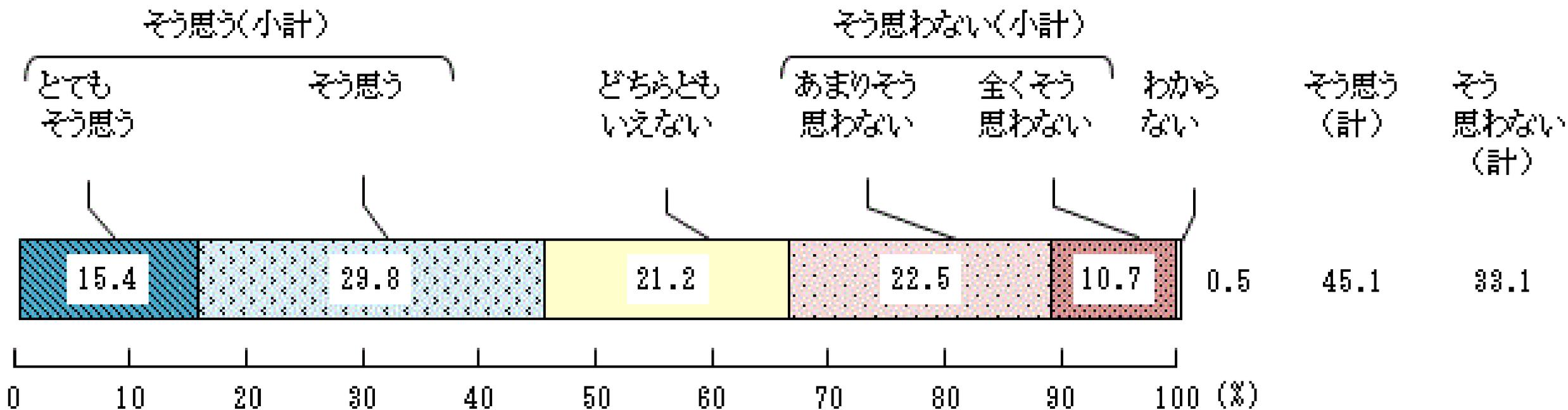


# 自治会を活かした 地域食堂づくり

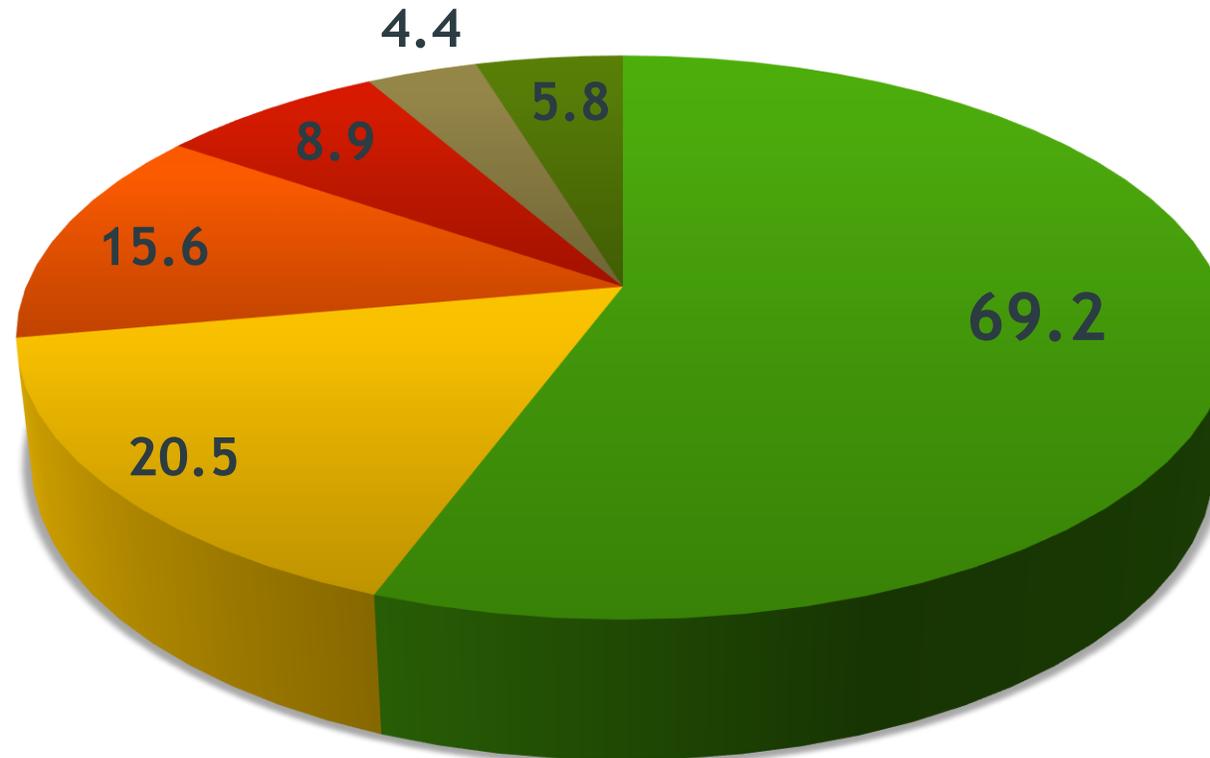
慶應義塾大学法学部政治学科 1年

松本 奈菜花

## 地域の人と共に食事をするに対する意識調査



## 1人で食事をすることに対する意識調査



- 1人で食べているが、本当は一人で食べたくない
- 一人で食べるのが都合がいいため、気にならない
- 自分の時間を大切にしたいため、気にならない
- 一緒に食べる習慣がないため、気にならない
- 食事中に作業をするため、気にならない
- その他

提案① 自治会会費から食材費を集め、  
自治会ごとにボランティアで運営  
(初期費用を県又は市が負担)

## 地域食堂をする自治会

【自治会】  
食材費を各家庭から  
集める。  
箸など個人で使うも  
のは持参。

【自治会】  
運営や、料理等の  
準備をボランティア  
で行う。

【行政】  
初期費用（鍋等）を  
負担してもらう。  
1つの自治会につき  
**10万円**の予算

提案① 自治会会費から食材費を集め、  
市の給食センター等既存の施設を利用  
(施設利用代を県や市が負担)

## 地域食堂をする自治会

【自治会】  
食材費を各家庭から  
集める。  
箸など個人で使うも  
のは持参。

【自治会】  
運営や、料理等の  
準備をボランティア  
で行う。

【行政】  
既存の施設を利用  
月1回の開催の場合...  
全自治会で**30万円**の  
予算

## 自治会で地域食堂をするメリット

- ◆自治会の子どもから高齢者まで交流できる。
- ◆孤食をしたくない人が、地域の人と共に食事をすることが出来る。
- ◆子育て世帯、特に共働き世帯にとっては食事を準備をすることが負担になっているが、地域で協力して負担を軽減することが出来る。